

よりの藤城教育のために ～学校評価を生かして～

日増しに秋も深まり、朝夕肌寒い季節となりました。保護者の皆様・地域の方々におかれましては、日頃より本校学校教育にご協力、ご理解いただきありがとうございます。

さて、7月には「学校教育アンケート」記入にご協力いただきありがとうございました。藤城校の教育力を高めるため、

前期教育アンケートの結果を分析し、前期の教育活動について振り返りを行い中間のまとめとしました。中間評価での成果・課題をしっかりと認識し改善に向けて取り組んでいきたいと思えます。保護者・地域の皆様のお力添えをどうぞよろしく願いいたします。



～確かな学力～

わかる授業



「学習内容を理解し基礎的な学力をつけている」「わかりやすい授業づくりをすすめている」の質問には、約9割の方が概ねできていると回答していただき、前年度後期よりよい評価をいただいています。全国学力調査の結果は全国平均、国語+1.4%、算数-1.2%、理科-1.3%となっており、概ね全国平均並みといえます。しかし、無回答率は改善し、意欲的に学習に取り組んでいる児童が増えていると考えられます。

一方で、「家で宿題以外に学習をしていますか」の質問に「よくする・する」と回答している児童は59%にとどまり、昨年度より低下しています。保護者の方々は「家庭学習の習慣を身に付けている」の質問に対しては「よくできている・大体できている」と答えてくださっている方が83%となっています。出された課題に対しては、しっかりと学習できているが、自分から課題を見つけて学習したり、一歩踏み込んで学習したりする力を身につけていく必要があると考えられます。学校での学習が家庭学習につながっていくように学校と家庭がしっかりと連絡を取り合って協力して取り組んでいきたいと考えています。よろしく願いいたします。

協働学習を基盤に主体的に深く学び合う集団を目指して

本校では一人1台のタブレット端末を効果的に活用した「互いに学び合う協働的な授業と情報活用能力を基にした生きる力の育成」をめざして主体的な学習ができるよう授業研究に取り組んでいます。

児童アンケートの「調べたり、考えたりして学習することは好きですか」は80%、「友だちと協力したり、話し合ったりして学習することは好きですか」は87%と取り組んできた成果が出てきています。更に授業研究を進めて、少しでも多くの子どもたちが自ら課題を発見し、友だちと学び合いながら、進んで調べたり考えたりできるようにしていきたいと考えています。



対話力の育成

「対話力を重視した協働的な学習の場を設定することで、子ども達が主体的に深く学び、結果として教科目標の達成と、生きる力の育成につながるであろう。」との仮説の元、一昨年度から子ども達の対話力を小学校生活6年かけて育成していこうと日々研究に取り組んでいます。「対話力チェックシート」を基に、毎月の重点目標を定め、自分はこの「めあて」について力をつけたかを、月2回振り返ることで「めあて」への達成を目指しています。今年度は、この振り返りに重きを置くことで、子ども達が主体的に対話力を身につけていく方法を研究しています。

児童アンケートの「相手を見て話を聞いていますか」は89%、「思ったことや考えたことを話せますか」では69%の結果でした。保護者アンケートの「子どもは、話をしっかり聞いている」は84%「子どもは、相手にわかるように話している」では78%、「子どもは相手や場に応じた(望ましい)言葉遣いをしている」は71%の方々が「よくできている・大体できている」と答えてくださっています。コミュニケーション力の一つである、友達との対話だけでなく、たくさんの人の前で話すことや、話を聞き取る力も今後つけていってほしいと思っています。ご家庭でも、意識して子どもに説明させたり話をする機会を作っただけだと有難いです。「今日の給食おいしかった?」「はい。」「いいえ。」で答えられる質問より「今日の給食何だった?」と質問をする方が、会話が広がりそうですね。会話のキャッチボールを楽しんでみてください。

～豊かな心～

楽しい学校生活



保護者アンケートでは「楽しく学校に通っている」「仲良く協力し合って学校生活を送っている」の項目で、どちらも90%越えの達成度となっています。児童アンケートを見ても、「学校生活は楽しい」は90%、「相手の気持ちを考えて行動している」は83%、「人が困っていたら、たすける」は92%でした。子どもたち自身が学校教育目標「思いやりの心をもって、生き生きと活動する子」を意識して生活できているのではないかと思います。残り約1割の児童への働きかけを大事にしながら、さらに子どもたちの様子をしっかりと見取っていきます。気になることがございましたら、いつでも学校までご連絡ください。

相手に伝わる挨拶

以前からの課題である挨拶については、児童の83%ができていると答えていますが、保護者アンケートでは66%、地域アンケートでは67%となっています。長年指導を続けてきていまま成果が出てきたのかとうれしく思っています。学校では代表委員による「あいさつ運動」も行っています。相手に伝わる気持ちのよい挨拶ができるようにしていきたいと思えます。ご家庭内でも、朝のあいさつを親子でも心掛けるなど、毎日の生活から意識できるように取組をお願いいたします。



令和4年度 前期保護者アンケート結果

	質問項目	できている だいたいできている
1	学習内容を理解し基礎的な学力を身につけている	89%
2	話をしっかりと聞いている	84%
3	相手にわかるように話している	78%
4	学校はわかりやすい授業づくりをすすめている	90%
5	家庭学習の習慣を身につけている	83%
6	読書の習慣を身につけている	45%
7	正しい情報かどうかを判断する力を身につけている	65%
8	楽しく学校に通っている	96%
9	仲よく、協力し合って学校生活を送っている	92%
10	進んであいさつをしている	66%
11	相手や場に応じた(望ましい)言葉づかいをしている	71%
12	ルールを守り、マナーを身につけている	88%
13	健康で体力をつけている	94%
14	「早ね・早起き・朝ごはん」の習慣を身につけている	88%
15	手洗いやうがいの習慣を身につけている	93%
16	歯磨きの習慣を身につけている	92%
17	学級・学校だより、学校ホームページなどで学校の様子がわかる	89%
18	教職員に気軽に連絡や相談がしやすい	88%
19	学校行事に参加している	89%
20	学校・保護者・地域は連携して子どもたちを見守り育てている	94%
21	学校運営協議会が発行している「やまざくら通信」を読んでいる	77%
22	「学校運営協議会」の活動について知っている	55%
23	PTAや地域の行事に参加している	65%

～健やかな体～

早寝・早起き・朝ご飯

朝ご飯については、94%の児童が毎朝食べていると回答しています。「朝食を食べる」という基本的な生活習慣が定着しているのとらえる一方、就寝時間については、「10時以前に寝る」と答えた児童が64%で、「7時以前に起きる」と答えた児童が78%います。就寝時間は5年生になると50%、6年生は29%と高学年になると途端に就寝時間が遅くなる傾向にあるようです。習い事等で寝る時間が遅くなりがちですが、高学年でも8時間以上の睡眠時間を確保するために、まずは「早寝」を意識し、「早寝・早起き・朝ごはん」が実行できるように生活時間の工夫をお願いします。

歯磨きの習慣

「食後に歯磨きをしている」と答えた児童は88%でした。ほとんどの児童に食後の歯磨きが身につけている一方で、7月に実施した歯垢染出しでのおうちの方からのコメントには、「磨いている時間が少ない」「くわえているだけ」という様子がうかがえました。きれいに見えても子どもたちの歯磨きだけでは不十分で、低学年では仕上げ磨きをしてもらい

ながらも、学年があがるにつれて仕上げ磨きに頼らずとも自分で丁寧に磨ける力をつけてほしいと思えます。

自由記述欄より

アンケートの自由記述欄にはたくさんのご意見を寄せていただきありがとうございます。紙面の都合で一部のみ紹介させていただきます。

◎コロナ禍となり、二年が過ぎて、今、マスクの使い方を色々と言われていますが、なかなか取りづらようです。熱中症など本当に危険な時は皆でルールを守ってはずせるようになるのと良いです。行事もまだまだ中止や、コロナ前のようにいかないことも多く最終学年の子どもを持つ親としては大変残念です。まだまだ何でもできる時期ではないですが、少しずつ縮小の形でも色々な思い出を友達や先生と作って欲しいと思えます。他学年との交流も大事だと思うので色々な学年の頑張りを見られる運動会も全体でできたら嬉しいです。

◎いつもお世話になりありがとうございます。欠席連絡をIT化していただけると助かります。

◎タブレットやタブレット充電器の持ち帰りでランドセルがさらに重くなっている。学校で置いて帰られるものは置いておけるように配慮してあげて欲しい。

◎いつもお世話になっております。学校生活にも慣れて、元気に登校しているので安心しています。給食が苦手な娘に、配慮して下さり感謝しています。これからも宜しくお願い致します。

◎一人っ子の為、子どもの学校での様子をもっと知りたい。参観などで写真や動画を撮らせて欲しい、映像などでも見せて欲しい。手洗いうがい歯磨きは親が促さないとしないので自ら進んでやれるように躰中だが、上手くいかない。地域と密着した子育てが出来る環境、小学校と認識してるので安心して通わせている。校長先生が率先して地域を掃除して挨拶に廻られているのには脱帽です。子ども達の鑑になります。一方で中にはヤンチャな風貌で乱暴な行動をする子がいるし、他学年にもいるそうなので、注意して見ていてほしい。お友達に蹴られて倒れて怪我をしてくることもよくあるのでどこまで親が出ていいものかと悩んでいる。授業内容や授業風景は補助の先生も入られていらっしやるので我が子のように理解力が遅い子には分かりやすく、助かります。消極的な子にも挙手や発言出来る様に促してもらえると参加意欲ややる気が出るのかと思えます。宜しくお願いします。親子共々藤城大好きです！

貴重なご意見をいただきありがとうございます。いただいたご意見から課題を分析し、教職員一同、力を合わせて子どもたちがより高まっていく教育活動に取り組んでいきたいと思えます。(ご意見の多かった学習道具の学校保管・欠席のIT化など改善できるところはすでに取り組んでいます。)